

第65回みんなで平和を考えてみる集い

紛争の現実と安保法制

—自衛隊は何をすべきか—

いせざき けんじ

お話し 伊勢崎 賢治さん(東京外語大学院教授・平和構築論)

■武装した自衛隊を海外に送るニーズはない。

安倍政権は、圧倒的多数の憲法学者や歴代の内閣法制局長官らが違憲と指摘しているなかで、アメリカの戦争に参加し地球の裏側まで自衛隊を派兵させる「戦争法案」を、今国会で強引に成立させようとしています。国際基準では銃を撃たなくても機雷を取り除くホルムズ海峡の掃海は武力行使であり、石油資源確保や邦人保護を理由にした武力行使は侵略になります。

国際紛争は軍事力では解決できません。「民心の掌握」という非軍事の分野で、憲法9条を持つ日本の平和ブランドで中立・非武装の国際貢献が求められています。いまや武装した自衛隊を海外に送るニーズはない、と伊勢崎賢治さんは言います。国連職員や日本政府代表としてアフガニスタンなどの紛争地で武装解除を指揮した経験を踏まえて、安保法制の問題点について語っていただきます。



■伊勢崎賢治さんプロフィール

1957年東京生まれ。早稲田大学大学院修士課程修了(都市工学・建築)。東京外語大学大学院「平和構築・紛争予防講座」担当教授。インド留学中、スラム住民の居住権獲得運動を組織。のち国際NGOに在籍し、アフリカで開発援助に携わる。国連PKO幹部として東ティモール暫定政府の知事、シェラレオネで武装解除、アフガニスタンでは日本政府特別代表として武装解除を指揮。著書に『日本人は人を殺しに行くのか』(朝日新書)、『本当の戦争の話をしよう』(朝日出版社)他多数。

憲法9条を守り活用しよう。みなさまの参加をお待ちしています。

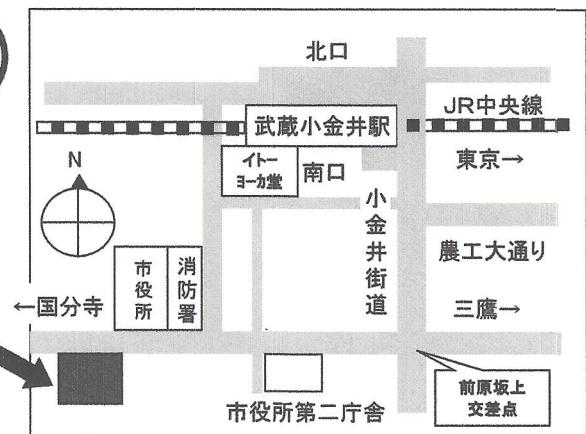
日時 2015年8月30日(日)

午前10時～12時15分

会場 市民会館萌え木ホール
(小金井市商工会館3階)

☆事前申し込み不要、直接会場にお越しください

資料代 500円(学生無料)



主催 小金井を住みよくする会(顧問:針生誠吉・都立大名誉教授・憲法学)

連絡先 小金井を住みよくする会事務局・内田 電話 090-3813-7739

小金井を住みよくする会ホームページ <http://koganei-sumiyoku.jimdo.com/>